

地球温暖化を次世代へ

探究4班

背景

・近年、地球温暖化は深刻な問題として多くのメディアなどに取りあげられている。しかし私たちより若い世代の子どもたちはその問題がいかに重大かを真剣に捉えられていないのではないかと思った。
・調べていくうちに難しい内容が多くそれではこれからを生きていく小中学生には分かりづらいのではないかと思い、温暖化について調べ、小学生にもわかりやすく伝えたい

授業の目的・方法

・自分たちが調べてきたことを生かした授業を行い、小学生にとって地球温暖化について考えてもらえるきっかけを作る。

対象:仙台市立柞江小学校 第5学年

・自分たちで考えた2つのゲームを通して小学生との意見の共有評価を通して理解を深めていく。

授業計画

○めざせエコマスター

・自分たちが用意した身近で考えられる問に対して、4人ごとの班に分かれてもらいディスカッション



・意見の共有と評価を行い考えを深める
(問の例)

「約3kmはなれたショッピングモールにお買い物に行きます。どの移動手段が一番エコ??」

①歩き ②自転車 ③車 ④バス

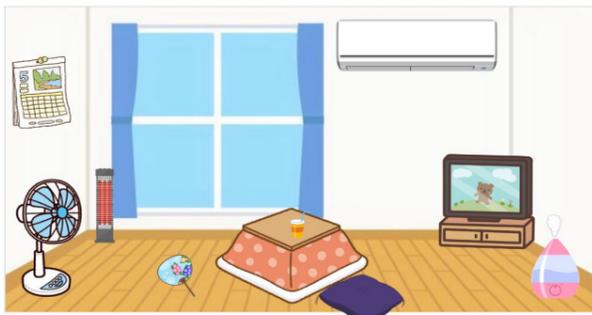
「ある冬の日に一時間ほど出かけることになった。帰って来たときに「寒い!」と思いたくないため、エアコンをつけたままに出かけた。これはエコかな?」

など

○こうかはばつぐん!家具の足し算ゲーム

・身近にある家具や家電を組み合わせる節電や使用するエネルギーを減らせる、組み合わせを探すゲーム

◎小学生に見せた写真



予想

・地球温暖化についてよく知っている生徒が多く意見を出す
(問1は自転車、問2は消すべき、問3はエアコン、問4はエアコンと加湿器という意見が出る)

授業の結果・反省

○小学生の答え

○めざせエコマスター

問1に対して

→自転車…二酸化炭素を排出しないから。
たくさん買ってもかごに置けるから。

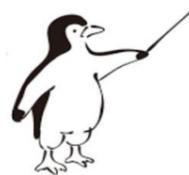
→車…やっぱり荷物が多いと大変だから。

◎小学生も環境のことを配慮しながら、二酸化炭素の排出にも目を向けている児童もいた。

問2に対して

→エコではない…点けっぱなしは良くない。
という意見が多かった。

『補足』



◎エアコン豆知識!!

- ・エアコンは一般的に動き出すときに多くのエネルギーを使う。
- ・外の気温とも関係するが一般的に30分程度の外出は点けっぱなしがいいとされている。

○こうか

①ヒーター+扇風機

②ヒーター+加湿器 など

小学生から出た意見の多くは理科で学んだ、空気の温まり方などに着目して考えてくれた。

○反省・感想

・小学5年生は予想よりも幼く、私達が予想していない意見が多く出た。問1では場合によって乗るものを変えることを意識してほしかったが少し難しかった。

・授業用のjamboardとアンケートを授業の前に共有するつもりだったが、把握漏れでできなかった。事前にリンクを伝えておくべきだった。

・家具の足し算ゲームでは選択肢が多くサーキュレーターについて深彫ることができなかった。

・普段喋らない生徒も積極的に授業に参加しており、小学5年生が自ら地球温暖化対策を考えてくれるような授業になったので良かった。

まとめ

若い世代の子どもたちに地球温暖化対策で私たちができることを学んでもらうことができた。小学校の授業は授業のコマ割りが細かく設定されており、その貴重な1時間に相応しい授業ができた。

今後また授業を行う機会があれば、今回の授業の中で出た反省点やアンケートを生かして望みたい。

参考文献

エアコンを消すか消さないかの是非

https://www.fudousan.or.jp/topics/1608/08_5.html

小学生指導要領 社会

https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_003.pdf